

第
10
号

新風会だより

発行：平成 22 年 12 月 20 日

いそぎ陽輔新風会

大分市長浜町 2-12-10

TEL 097(535)8260

<http://www17.ocn.ne.jp/~isozaki/>

ヨウスケが行く



参議院議員

磯崎 陽輔



こんにちは、磯崎陽輔です。秋の臨時国会から、予算委員会理事を務めています。後方支援部隊から前線に出された格好です。国会議事堂内に毎日常駐しなければならない国会対策副委員長を退任し、少しは時間が作れるかと思っておりましたが、尖閣列島事件や小沢一郎前民主党幹事長の強制起訴など多くの事件や課題が発生し、毎日与野党調整に、大忙しです。予算委員会集中審議での私の質問をテレビ中継で御覧いただいた方もたくさんいらっしゃるでしょう。

このほか、党内で、税調小委員会事務局長や総務部会副部長としてがんばっています。漂流・漂着物対策特別委員会幹事長や消費者教育ワーキンググループ事務局長としても、議員立法に努力しています。

さて、菅内閣の支持率は大幅に低下し、既に危機的な状態に陥っています。民主党政権成立後1年余りになりました。「政権交代したばかりだから、長い目で見てほしい。」などと言っている人もいましたが、その間にこれだけの国益が失われてしまえば、座視することはできません。尖閣列島、北方領土といったどうなるのでしょうか。政府は、有効な対抗手段を講じないばかりでなく、あの中国やロシアにへつらうような外交姿勢を続けています。

民主党は、自民政権は無駄づかいばかりだから民主党のマニフェストを実現する16兆円を超える財源が出て来ると公言して政権を奪取しました。しかし、現実には、何もし

ていません。国家公務員の人件費1.1兆円の削減も、その中に含まれています。予算委員会で、私は「総人件費2割削減は、民主・自民共通の公約である。徹底した人件費削減に取り組むべきではないか。」と追及しました。しかし、政府はのりくりとした答弁をしたあげく、平成22年の人事院勧告を勧告どおりに実施することを決めました。何もやる気はないのです。蓮舫大臣に至っては、「公務員給与制度の改正に当たって、公務員の労働組合にストライキ権を付与することを検討する。」と言ってはばかりません。

その間の予算委員会では、仙谷官房長官の人を見下したような思い上がった暴言、柳田法務大臣の勉強不足の開き直り答弁、蓮舫大臣のファッション撮影の責任を参議院事務局の職員に押し付ける無責任発言などが続きました。情けない限りです。

自民党では、党三役の若返りが行われ、良かったと思っています。参議院議員選挙では、勝利を収め、若い議員がたくさん当選して世代交代が進み、参議院自民党はとても元気です。しかし、勝利とは言っても3年前の選挙で83議席だったのが84議席になり、たった1議席増えたにすぎません。参議院でねじれ現象が生じていますが、自民党単独で過半数を占めているわけではありません。自民党自ら謙虚なひたむきな政治姿勢を示し、他の野党と連携することが欠かせません。今、私は、予算委員会野党理事として、その要の役割を果たしていく覚悟です。

民主党は、政府を維持するだけでもう手一杯であり、党は、小沢一郎という司令塔を失い、何も決められない鳥合の衆となりつつあります。一番心配なことは、そのため新しい政策決定が遅々として進まないことです。こんなことでは、景気対策も、雇用政策も、行政改革も、手が着きません。民主党には抽象論ばかりで具体論がなく、本当に日本がおかしくなってしまう。野党は、政権与党を解散総選挙に追い込み、政権を奪回するのが最大の仕事です。できるだけ早い時期の総選挙を目指してがんばります。

「格差」とは

近藤 稔



「格差」とは何でしょうか。政治的、経済的、社会的な「定義」はありません。現象として説明すべきものだと考えます。最も分かりやすいのが「所得格差」。ほかにも「学歴格差」「職業格差」「地域間格差」などがあります。最近では、格差が生んだ

ネットカフェ難民やワーキングプアなどの話題をよく耳にしますが、こうした現象は社会問題として取り上げられています。

しかし、本来資本主義社会では、格差があるのは自然なことなのです。「機会は均等だが、結果は不平等」となるのは当然のことです。「がんばった人は報われる」というのが、資本主義では「正義」なのです。

ただ、極端な金融グローバル化と技術革新によって、「少数の創造的社員」と「多数の単純労働者」が生まれてしまったことが問題ではないかと考えます。はじき出された若者は被害者意識を持ち、人生への意欲低下や学習意欲の低下につながり、政治がこの現象を放置しておけなくなりました。「国」の

在り方に関係してきているのです。

極端な市場原理主義は、格差をもたらしてもアメリカのようなダイナミックな流動化のエネルギーを「正義当然」と考えますが、日本人には残念ながらその文化はありません。隣の人と同じようでありたいと思うのです。

こうした状況下にあっては、大量の若者の無気力を「自己責任」だと片付けることはできません。労働環境の整備や、学習意欲を向上させる施策は、政治の責任で行うべきでしょう。

私は、磯崎さんとは、司法書士会の顧問になっていただいて以来、親しくさせてもらっています。国会での御活躍や、東京と大分を頻繁に往復し、大分県内をあちこち駆け回る姿を見ていると「県民の生の声を拾い上げ、国政に生かそうとしているな」と感じます。本当の政治家の姿を見る思いです。こうした磯崎さんだからこそ、「格差問題」に取り組むのはもちろんのこと、常に将来の日本の在り方を思い描きながら、行動力でぶつかることができていると思っています。

機会あるごとにやっている辻立ちは、簡単なようですが誰もまねができないと思います。多くの人が耳を傾けており、磯崎さんの「魂」のすごさを感じます。ますます活躍してくれることを大分県民は期待しています。

近藤 稔さん プロフィール

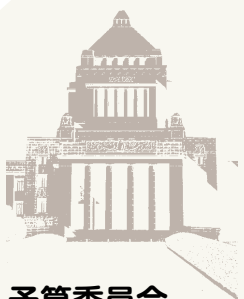
司法書士、臼杵市出身66歳
防衛大学中退、立教大学卒業

全般何でも質問することが許されています。

特に重要な案件があるときは、理事会の決定により集中審議を行うことができます。例えば最近では尖閣諸島を巡る事件について集中審議が行われ、自民党の質問者は、中国漁船の船長の釈放問題などについて、総理大臣や官房長官等を厳しく追及しました。

磯崎陽輔議員は、今国会から予算委員会理事となりました。理事は、委員会の運営について与野党協議をしたり、野党内の質問時間を調整したりすることが仕事です。また、質疑中、閣僚の答弁が不適切な場合に、抗議して委員会を止めるのも、野党理事の重要な仕事です。

議員は、10月25日の予算委員会集中審議で質問に立ちました。今後も、テレビ中継を通じて、総理大臣や閣僚を追及する姿を皆さんに見ていただければと思います。



国会 豆知識

予算委員会

予算委員会は、NHK テレビで生中継されることが多く、本会議や党首討論と並んで国会審議の花形です。

予算案の基本的質疑と締めくくり総括質疑は、総理大臣ほか全閣僚が出席します。一般質疑では、財務大臣ほか総理大臣以外の任意の大臣の出席を要求できます。

予算委員会は、予算案の審議を行うことが基本ですが、予算は国の重要な政策にかかわっているため、国政

ホームページで、活動記録を御覧いただけます。

<http://www17.ocn.ne.jp/~isozaki/>

携帯サイトは、右のQRコードからアクセスしてください。メルマガ会員も、募集しています。





高階議員、新人議員として

参議院議員 高階 恵美子
参議院議員 礒崎 陽輔



礒崎 初当選おめでとうございます。選挙をやってみていかがでしたか？

高階 支援者の皆様は、本当に温かくしてくれました。これから仕事で恩返しをしていくつもりです。

礒崎 日本全国を飛び回るのは、去年は政権交代もあり、大変だったのではないですか？

高階 活動は、30か月に及びました。最初は、本当にやれるのかと悩みましたが、国民の命を守るために仕事をするという姿勢を貫くことで、結果は自ずとついてくると信じていました。大分県では、日本看護連盟の有田元会長が、選挙期間に入られてから体調を崩され、期日前投票を済ませた後にお亡くなりになったことが、深く心に残っています。

礒崎 結果的には多くの票を得ましたね。

高階 今回の選挙では、女性候補者への票が多く、有名人ではない自分が21万票も頂き、21万人分の気持がそこに込められていることを実感しています。

礒崎 議員として、どういう抱負をお持ちですか？

高階 私は現場主義なので、しっかりと生の声を聞くことを心掛けていきたいです。

礒崎 委員会でも、どんどん質問してください。

高階 質問の中では、具体的な話を盛り込みたいと考えています。国のデータは2年遅れであり、目の前に起こっている問題への対処ができていません。常に新たな課題が噴出しているのが現場であり、そうした問題に対する解決策を見つけるのが、私たち政治家の仕事だと考えています。

礒崎 医療の分野での具体的な課題を教えてください。

高階 一番大きな課題は、「看取り」ではないでしょうか。今は、亡くなる方の8割は病院で最期を迎えます。いつ病院を移らないといけなのか？いつ家に帰れるのか？ということを中心に心配しながら、平穏な死を迎えることができない方がたくさんいます。

医療機関は治療する場所なのに、実際は療養をしています。介護も、生活の支援が主な目的であり、本当に安心で

きるサービスの提供にはなっていません。やはり、家庭的な場所での、責任ある最期までの看取りを提案していかねばなりません。

礒崎 具体的には？

高階 「地域看護ステーション」を設けて医療、療養、介護そして最期を迎える場所を一体的に運営したいと思います。生活習慣病患者やニコチン依存症患者の外来も、問診は事前に看護師がやっており、保健指導をするのが看護の仕事、診断治療が医師の仕事です。きちんと分化すると、医師も看護師も本来の仕事ができるのではないのでしょうか。

礒崎 医療と看護を分離するというイメージですか？

高階 今までは、「医療＝治療」。これからは、「医療＝看護」という分野も用意すべきです。

礒崎 多様なニーズにこたえられる制度作りが必要ですね。看護師の課題は、どのようなものがありますか？

高階 まず、准看護師を正看化する移行教育の推進です。現在、有資格者140万人中40万人が准看護師です。中規模病院では、多くの准看護師が働いており、介護保健施設では、経験を持つ医療の専門家として、リーダー的な立場で働いています。この方々に今後10年、20年と働いてもらわなければならないので、移行教育に投資が必要です。また、看護師の待遇、技術評価基準、職場環境の改善を急いで行うべきです。現在、60万人も休職しています。この方々が働けるような改善策を講ずることが必要です。

礒崎 政治家として、看護以外の分野への興味はありますか？

高階 アフリカでNGOに参加した際に、貧困や病気の問題に触れ、地球環境保護や国際交流に関心を持ちました。もう一つは、日本の高等教育の改善です。日本は、次世代を育成するための教育への力の入れ方が弱いと思います。

礒崎 国にとって、有益な人材を育てるための戦略的教育が必要ですが、日本では、教育が戦略を持つことを良しとしない傾向にあることが問題だと思います。

最後に、野党自民党の政権奪還法を聞かせてください。

高階 自民党ならこうするというのを宣言することです。与党批判には多くの人が辟易としています。やはり、地に足のついた良い政策を鮮明に打ち出していかなければなりません。

高階 恵美子 (たかがい えみこ) 昭和38年宮城県生まれ、前日本看護協会常任理事、(財)東京都老人総合研究所客員研究員、結核予防会結核研究所研究員、東京医科歯科大学医学部内講師、中央アフリカ共和国でH1V感染の予防教育と感染者ケアを行うNGOに参加

新風会ひろば

ホームページで、活動記録を御覧いただけます。
<http://www17.ocn.ne.jp/~isozaki/>
 携帯サイトは、右のQRコードからアクセスしてください。



わさだの祭りでお挨拶



稲葉ダム竣工式



護国神社秋季例大祭



工場視察



佐伯市でふるさと対話集会



消費者教育調査のため EU 視察



別府駅前で行った街頭演説



大分県柔道整復師会で講演

**いそざき陽輔新風会・
いそざき陽輔東京後援会御入会をお願い**

磯崎陽輔の活動を応援して下さる方、
是非御入会をお願いします。
入会については、右記にお問い合わせください。

- いそざき陽輔新風会 (TEL 097-535-8260)
ホームページからのお申し込みもできます。年会費は1,000円です。
下記郵便局の口座までお振り込みください。
口座番号:01730-4-118483 加入者名:いそざき陽輔新風会
- いそざき陽輔東京後援会 (TEL 03-6550-1004)
年会費は、一口2,000円です。下記郵便局の口座までお振り込みください。
口座番号:00100-1-743291 加入者名:いそざき陽輔東京後援会